

2025



あけまして  
 おめでとう  
 ございます

今年も算数を楽しく学びましょう!

あけましておめでとうございます。「2025年」になりましたね。  
 みなさんは2025という数字に、どんなイメージをもっていますか?  
 実は「2025」には、算数好きにはたまらない“すごいひみつ”が  
 あります。今月号ではその“すごいひみつ”に迫ってみましょう。

2025の“すごいひみつ” その1

同じ数(45)を2回かけた数(平方数)!!  
**45 × 45 = 2025**

ちなみに、「2025」の「20」と「25」を足した数も「45」なので

$$\begin{array}{cc} 2025 & 2025 \\ \swarrow \searrow & \swarrow \searrow \\ (20 + 25) & \times & (20 + 25) = 2025 \end{array}$$



2025の“すごいひみつ” その2

1~9をそれぞれ3回かけた数(立方数)をたすと...  
**1<sup>3</sup> + 2<sup>3</sup> + 3<sup>3</sup> + 4<sup>3</sup> + 5<sup>3</sup> + 6<sup>3</sup> + 7<sup>3</sup> + 8<sup>3</sup> + 9<sup>3</sup> = 2025**

右上の小さい「3」は何?  
 同じ数をいくつかかけ合わせた数を「その数の累乗」といいます。  
 5 × 5 = 5<sup>2</sup> 「五の二乗」と読みます  
 5 × 5 × 5 = 5<sup>3</sup> 「五の三乗」と読みます  
 つまり 5<sup>3</sup> 何回かける! という意味 (指数という) 5を3回かける という意味

つまり、  
 1 × 1 × 1 + 2 × 2 × 2 + 3 × 3 × 3 + ...  
 + 7 × 7 × 7 + 8 × 8 × 8 + 9 × 9 × 9  
 = 1 + 8 + 27 + 64 + 125 + 216 + 343 + 512 + 729  
 = 2025 となります。  
 ちなみに、  
 “すごいひみつ”その1の「45 × 45 = 2025」は、  
**45<sup>2</sup> = 2025**  
 と表せます。

今月のもんだい

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
4	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

- (1) ★★☆☆☆ - ややかたん  
 九九の表の数(右の表で色つきマスの数字)を全部合わせると、いくつでしょう?
- (2) ★★★★★ - 難問(中学入試 2025年予想問題)  
 ある3つの整数 A, B, C について、  
**A × B × C = 2025** となるとき、  
 以下の2つの条件を満たす整数の組(A, B, C)について考えます。(A, B, Cの順番は問わないものとする。)  
**条件1** A, B, Cはすべて45未満の整数である。  
**条件2** いずれの整数も1より大きい。

上のような組が存在するとしたら、何組の組み合わせができますか。  
 ヒント:  
 2025 = 3<sup>4</sup> × 5<sup>2</sup>  
 (= 3 × 3 × 3 × 3 × 5 × 5)



算数の授業

二学期のお楽しみ  
 算数タイム!!

二学期最後の授業は、「お楽しみ算数タイム」でたくさん遊びました。  
 3年生では、一学期でやったわり算の復習と4年生でやる図形を予習として「数あてゲーム」「ドット&ボックスゲーム」の2つのゲームをしました。  
 「数あてゲーム」では、11~20の数を「どうやって当ててる?」とわいわい推理。みんな、「5だとわり切れる?」などと楽しそうに試行錯誤していました。  
 「ドット&ボックスゲーム」では、点を結んで四角形を考えて作っていく体験。歓声を上げながら図形のしくみを発見し、「もっとやりたい!」の声がたくさん上がりました。二学期もよくがんばりました。

